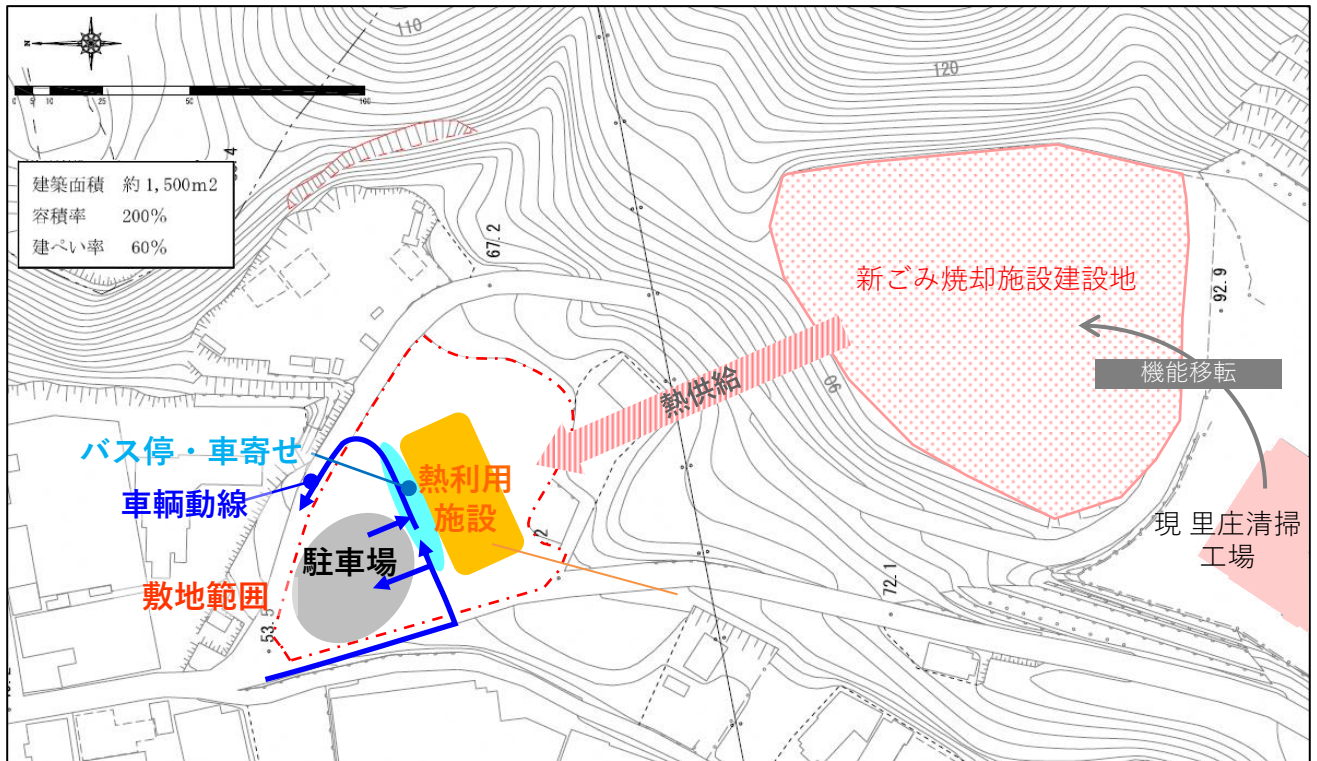


# 新ごみ焼却施設熱利用施設整備事業 事業概要

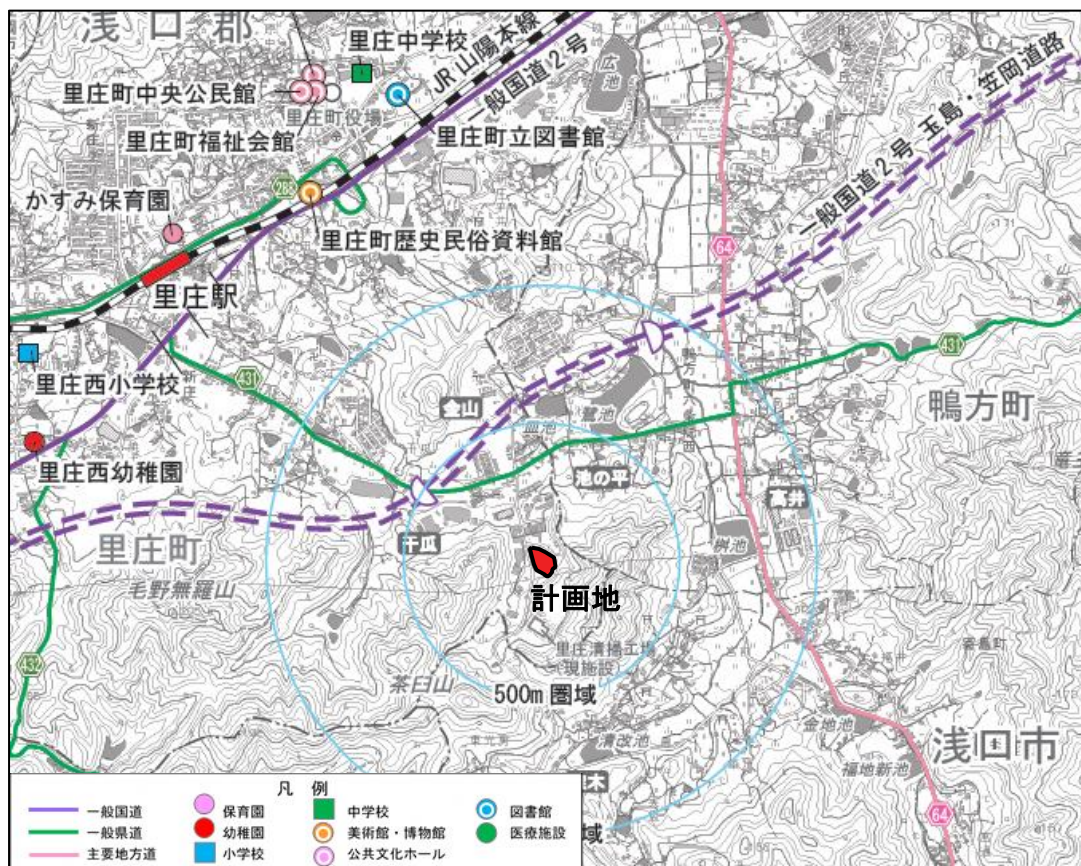
## ■事業の背景・目的

- 本組合による新ごみ焼却施設の整備にともない、当該施設で発生する熱を利用した施設の整備を計画中
- 本組合では、地元還元に資する施設として温水プール、浴場、トレーニングジム、会議室といった機能を中心に導入することを検討している



## ■計画地の位置

- 計画地は、里庄町南部の山間地に位置し、最寄り鉄道駅（里庄駅）から直線距離1.5kmに位置する
- 工場が点在しているが、集落からは若干離れおり、周辺1キロ圏内に公共施設などは分布していない



# 新ごみ焼却施設熱利用施設整備事業 事業概要

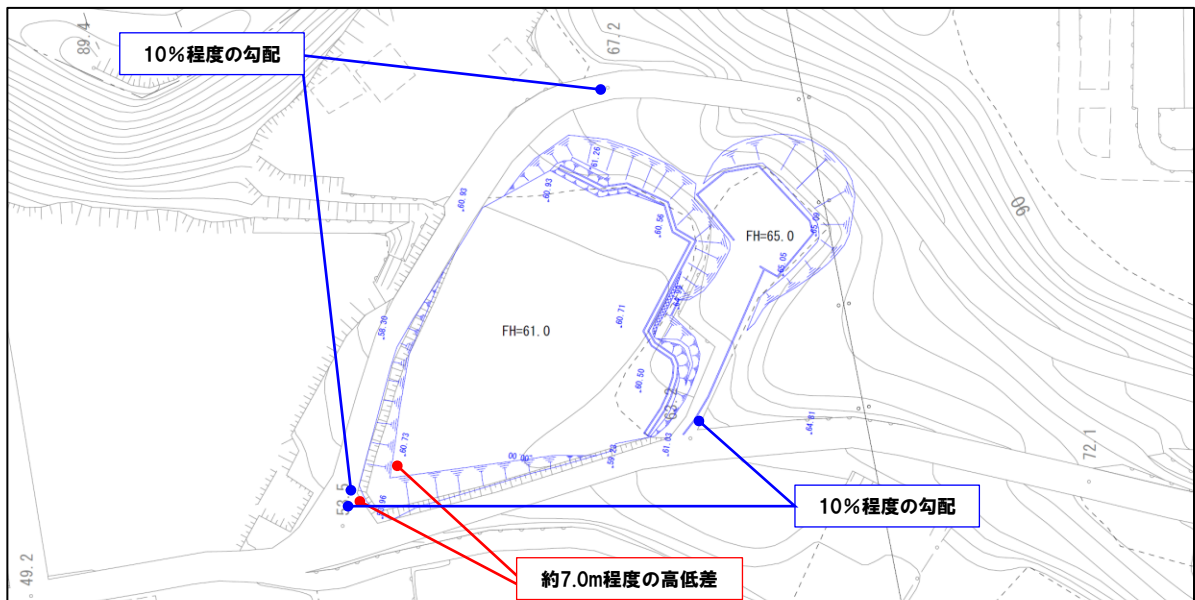
## 敷地の現状

### ◇周辺状況



### ◇地形状況

- ・計画地の地形的特徴としては、丘陵地に位置しており、現地道路勾配は10%程度、造成法面の高さは最大で7m程度ある



# 新ごみ焼却施設熱利用施設整備事業 事業概要

## ■施設整備の方向性

○本施設の整備にあたっては、現時点で以下のコンセプト・基本方針に基づいて進めることを想定している

### ◇コンセプト

豊かな暮らしを提案・創造する**健康とコミュニティ増進の拠点づくり**  
 ～ Well-being (楽しさ・共感・幸せを実感できる場) の実現 ～

### ◇基本方針

- 健康増進をサポートする 『健康増進活動の拠点』づくり
- みんなの心安らぐ居場所を提供する 『心身のリフレッシュの拠点』づくり
- 住民が主体となって新たな交流を育む 『地域コミュニティの拠点』づくり
- 日常的に利用しなくなる 『複合魅力あふれる滞留拠点』づくり
- 熱利用による 『通年利用しやすく環境学習にもつながる拠点』づくり
- 地域の安心に資する 『防災(避難)拠点』づくり
- 本組合構成5市町の連携・交流の強化に資する 『広域連携の拠点』づくり

## ■導入機能・規模

○施設整備の方向性を踏まえ、現時点では以下の主要施設の導入を想定している

○敷地面積(約5,000㎡)を踏まえ、熱利用施設の施設規模としては延床面積2,000㎡～2,400㎡程度で検討中

導入機能	主要施設	構成施設メニュー (想定)
健康増進機能	温水プール	○屋内温水プール (25m)
	フィットネスジム	○トレーニング室 (各種マシン、ヨガ・ストレッチ・休憩スペース)
	温浴施設	○風呂、洗い場、脱衣所 ※災害時の開放
	付帯設備	○シャワー、更衣室(ロッカー)、器具庫
コミュニティ増進機能	会議室 (コミュニティスペース)	○休憩室(大休憩室、小会議併用) ※フレキシブルな利用に対応(災害時の避難場所を含む)
付帯施設	ロビー	○エントランス、ロビー(情報発信スペース、環境学習) ○管理室(受付窓口、事務室など含む)、トイレ ○廊下、機械室
ニーズに応じたサービス機能	上記の施設の一部又は余剰容積等	○民間収益事業

